

平成 27 年度事業報告

公益財団法人 静岡県消防協会

「消防防災の能力の強化、活性化等に関する事業を行い、もって災害防除と地域社会の健全な発展に寄与すること」（定款第 3 条）を目的に、以下の事業を実施した。

消防団及び消防団員数（平成 27 年 10 月 1 日現在）

35 団 20,505 人（男性：20,117 人 女性：388 人）[定員：22,365 人]

1 消防団員の消防防災に関する技術の向上及び教育訓練

(1) 第 35 回静岡県消防操法大会の開催

消防団員の消防操法技術の向上と士気の高揚を図るため、第 35 回静岡県消防操法大会を開催した。小型ポンプで優勝した焼津市消防団は、平成 28 年 10 月 14 日（金）に長野市で開催される第 25 回全国消防操法大会に静岡県代表として参加する。

平成 27 年 9 月 13 日（日） 静岡県消防学校

出場チーム ポンプ車：10 チーム、小型ポンプ：10 チーム

ポンプ車

優勝：静岡市消防団、2 位：伊東市消防団、3 位：焼津市消防団

小型ポンプ

優勝：焼津市消防団、2 位：浜松市消防団、3 位：裾野市消防団

(2) 全国女性消防操法大会出場隊への出場・助成

第 22 回全国女性消防操法大会に、静岡県代表として出場した三島市消防団女性消防隊に対して助成金を交付した。

平成 27 年 10 月 15 日（木）横浜市消防訓練センター

助成金 500,000 円

(3) 教育訓練指導員研修会の開催

支部教育訓練指導員の消防技術の向上を図るため、教育訓練を実施した。

第 1 回 平成 27 年 6 月 7 日（日）静岡県消防学校

支部教育訓練指導員研修者 95名

第2回 平成28年3月12日(土)～13日(日) 静岡県消防学校

支部教育訓練指導員研修者 96名

(4) 幹部候補者研修会の開催

消防団で指導的立場にある者を対象として、研修会を開催した。

平成28年1月24日(日) 静岡県消防学校

研修者 51名

(5) 支部共催訓練、地震対策訓練に対する助成

支部が実施又は共催する、消防団活動を支援協力するための組織を結成し又は教育訓練のために要する経費及び消防団活性化事業に要する経費に対し助成した。

助成金 11,000,000円

(6) 県消防学校の消防団員研修への助成

県消防学校が主催する消防団教育に対し、図書、資機材等の経費を消防学校に助成した。

① 幹部教育 指揮幹部科 現場指揮課程(第2期)

平成27年11月7日(土)～8日(日)

図書、資材等購入費 178,740円

② 専科教育 警防科(第10期)

平成27年10月3日(土)～4日(日)

図書購入費 217,700円

(6) 消防大学の教育訓練への参加・助成

消防団長科(第68期)1名 平成27年12月7日(月)～11日(金)

入校者 熱海市消防団 団長 牧野 克昭

助成金 100,000円

(7) 日本消防協会の特別研修への参加

① 第42回消防団幹部特別研修会1名

平成28年1月10日(火)～13日(金)

研修生 浜松市消防団 副団長 小野 敏彦

② 第15回消防団幹部候補中央特別研修

・男性の部 平成28年2月1日(水)～3日(金)

研修生 小山町消防団 団員 岩田 祐輔

静岡市消防団 部長 石垣 洋一

御前崎市消防団 分団長 坂本 浩長

・女性の部 平成28年2月15日(水)～17日(金)

研修生 下田市消防団 団員 清野 智絵

袋井市消防団 班長 田村 早良子

2 消防防災に関する指導、研修及び調査研究

(1) 消防団幹部研修会の開催

市町消防団の団長、副団長等幹部に対する消防防災に関する特別研修会を開催し、講演等を実施した。

平成27年6月19日(金) ホテルロイヤルウィング(熱海市)

講演 講師 消防庁消防研究センター 研究統括官 長尾 一郎

テーマ「消防、防災、危機管理、国民保護…いろいろあるけれど」

参加者 団長34名、副団長26名、常任幹事9名、相談役2名、他4名

(2) 女性消防団員研修会の開催

女性消防団員が幅広い防災知識を習得するとともに、日頃の活動について情報交換を行い女性消防団員活動の活性化を図るため、研修会を開催した。

平成28年2月7日(日) 静岡県立大学短期大学部(静岡市)

講演 講師 リスクウォッチ代表 長谷川 祐子

テーマ「アメリカ消防団の知恵と技術に学ぼう」

ビデオ上映「避難所の開設・運営」

事例紹介「女性消防隊にできることは…広島市安佐南消防団女性消防隊の活動」

意見交換会

参加者 女性団員109名、消防主任等19名

(3) 災害対応・防災対策状況等視察

大規模な災害の発生に対する対応や日頃の防災対策について、情報収集や状況を把握するため、県外視察を行った。

平成27年7月20日(月)～21日(火) 広島市消防局

内容 広島土砂災害の被害状況と災害対応・防災対策状況等
理事等参加者 13名

3 消防防災に関する思想の普及啓発

(1) 消防職団員意見発表会の開催

消防団員の団結と士気の高揚を図るとともに、一般の方々に消防団の意義を知っていただくため、消防職団員意見発表会を開催した。

平成27年11月7日(土) 吉田町学習ホール

意見発表者	長泉町消防団	部長	渡邊	英樹
	富士宮市消防団	分団長	有賀	正治
	焼津市消防団	団員	青島	亮太
	吉田町消防団	班長	福田	彰
	菊川市消防団	副団長	進士	展好
	浜松市消防団	分団長	藺田	和幸
	掛川市消防本部	消防士	杉山	莉菜

(2) 全国女性消防団員活性化大会への参加

全国の女性消防団員が集い、女性消防団員相互の情報交流を通じ地域防災力の向上及び女性消防団員の育成・活性化を図るため開催する第21回全国女性消防団員活性化大会に、参加者を募り参加した。

平成27年10月29日(木)～30日(金) 佐賀市文化会館

女性消防団員等参加者 117名

(3) 消防団を中核とした地域防災力充実強化大会への参加・助成

消防団を中核とした地域防災力充実強化大会に消防団長等の参加者を募るとともに、支部に参加費を助成した。

平成27年11月30日(月) 広島国際会議場

会長等参加者 2名

平成28年1月29日(金) つくば国際会議場

団長等参加者 32名

助成金 260,000円

(4) 防火広報に対する助成

秋季・春季の火災予防運動実施に合わせて行う防火広報や模擬訓練実施に対し、支部に助成金を交付した。

助成金 1,000,000 円

(5) 消防団応援条例の期限延長についての要請

消防団応援条例（消防団の活動に協力する事業所等を応援する県税の特例に関する条例）は消防団が活動しやすい環境整備や消防団員の確保を促進するため、消防団活動に協力している事業所等を事業税減税により支援する制度である。この条例は平成 28 年 3 月に期限が到来するため、平成 27 年度静岡県消防大会で期限延長と内容充実の要望書を決議するとともに、県議会等関係機関に働きかけた。この結果、平成 28 年 2 月県議会で、減税対象事業法人の拡大、3 年間の期限延長、事業税控除金額の増額等の内容を含む議案が全会一致で可決成立した。

消防団活動に協力している事業所 550 事業所（平成 28 年 2 月 1 日現在）

(6) 消防団防災学習・災害活動車両交付事務事業

日本消防協会は、平時は地域住民等に対する防災指導や防災学習に活用し、災害時には人員輸送や資機材搬送などにも使用できる車両の交付事業を実施しているため、交付されるよう事務を行い以下の車両が交付された。

牧之原市消防団 防災活動車（ワンボックス型） 1 台

伊豆の国市消防団 防災活動車（軽バン型） 1 台

(7) 消防制服整備

日本消防協会が実施する女性消防団員制服等交付事業により女性消防団員が円滑に制服を交付されるよう事務を行った。また、総裁及びその代理として各種行事に参加する県職員に対して、制服を貸与した。

女性消防団員制服交付 26 着

(8) 各種広報活動の実施・協力

ホームページでの消防団活動の PR、消防関係機関誌やラジオ番組等での消防団及び団員の活動紹介、日本消防協会が作成する機関紙「日本消防」、防火ポスターの配布等消防団・団員の PR 及び防火思想の普及高揚を図った。

ホームページ 全面リニューアル

ニッポン放送 平成 28 年 1 月 10 日 吉田町消防団 団員 鈴木 啓祐

月刊日本消防 平成 27 年 10 月号「巻頭言」 会長 今関 正興

同月「うちの名物団員」伊豆の国市消防団分団長 内田 航

4 消防団、消防団員及び消防功労者に対する功労表彰

(1) 静岡県消防大会の開催

消防団長、教育訓練指導員として功労のあった者及び消防団員を多く雇用し又は消防団活動に理解と協力が顕著な事業所に対し表彰した。

併せて国、県、各市町長及び関係機関への要望を決議した。

平成 27 年 11 月 7 日（土）吉田町学習ホール

[会長表彰]

株式会社若井工務店（熱海市）

[消防協会役員退職者感謝状]

藤井 英次（前静岡県消防協会 副会長）

服部 信一（前静岡県消防協会 監事）

近藤 敦資（前静岡県消防協会 監事）

[教育訓練指導員感謝状]

縦山 勝己（沼津市消防団）

稲葉 朗宏（富士市消防団）

見城 久雄（静岡市消防団）

田村 利通（静岡市消防団）

絹村 英雄（牧之原市消防団）

山本 功（浜松市消防団）

蓮池 秀明（浜松市消防団）

(2) 静岡県消防協会定例表彰

平成 28 年 1 月 1 日（金）から 11 日（月）において、各市町消防団で開催された消防出初式において、消防活動等に功績があった消防団及び消防団員に対する表彰並びに永年勤続（25 年以上）団員の家族に対する感謝状を贈呈した。

功績竿頭綬（無火災）	熱海市消防団、伊東市消防団、函南町消防団
顕功章	清水町消防団 団長 山本 俊洋 藤枝市消防団 団長 松浦 文信
特別功績章	66 名
功績章	125 名
特別功労章	233 名
功労章	476 名
勤続功労章（45 年以上）	2 名
勤続功労章（40 年以上）	10 名
勤続功労章（35 年以上）	30 名
勤続功労章（30 年以上）	62 名
勤続功労章（25 年以上）	115 名
勤続功労章（20 年以上）	229 名
勤続功労章（15 年以上）	474 名
勤続功労章（10 年以上）	661 名
家族感謝状	116 名

（3）日本消防協会による表彰事務

日本消防協会表彰基準に基づき優良消防団（団員）等を選考の上、日本消防協会へ上申し、平成 28 年 3 月 8 日（火）付で表彰された。

功績章	21 名
精積章	50 名
勤続章	58 名

5 消防殉職者及び負傷した消防団員等に対する弔慰救済

（1）弔慰救済事業

消防殉職者遺族に対し命日供物料を給付した。

命日供物料	1 名	5,000 円
-------	-----	---------

（2）全国消防殉職者慰霊祭への参加

第34回全国消防殉職者慰霊祭に県内の遺族とともに参加し、殉職者の御霊を慰めた。

平成27年9月29日（木）日本消防会館

参加ご遺族 4名

6 消防団員の福利厚生等

(1) 福祉共済等事業

日本消防協会の福祉共済への加入及び給付金の請求・交付事務を行うとともに、説明会を開催し消防個人年金制度の加入促進を図った。

継続加入団体 35団体（34消防団、1消防本部）

加入者数 20,266名

交付共済金額 5,503,000円

消防個人年金制度

加入者数 1,617名

(2) 健康維持・体力錬成の推進事務事業

消防団員の健康増進等を促進するため、日本消防協会の消防団員等福祉共済による助成を受け、健康増進機器等を購入配布する事務を行った。

(3) 消防団応援事業所制度

県内の消防団員及びその同居の家族が、「ふじのくに消防団応援連盟」に参加している団体が運営する観光施設（消防団員サポート施設）を利用する際、入場料が半額になる制度で、様々な機会をとらえてPRを行った。

「ふじのくに消防団応援連盟」参加団体運営観光施設 10ヶ所

(4) 火災共済事業

全日本消防人共済会の火災共済事業の加入促進を支援した。

7 会議等

(1) 県消防協会関係

① 評議員会

平成27年5月28日（木）クーポール会館

議 題 ・評議員の選任

・理事、監事の選任

- ・平成 26 年度事業報告
- ・平成 26 年度収支決算

② 理事会

第 1 回 平成 27 年 5 月 12 日（火）クーポール会館

- 議 題
- ・平成 26 年度事業報告
 - ・平成 26 年度収支決算報告
 - ・平成 27 年度静岡県消防操法大会について

第 2 回 平成 27 年 5 月 28 日（木）クーポール会館

- 議 題
- ・副会長及び常務理事の選任について
- 協議事項
- ・委員会の委員長及び委員の構成について
 - ・女性消防団員の世話役の選任について

第 3 回 平成 27 年 7 月 15 日（水）クーポール会館

- 協議事項
- ・第 35 回静岡県消防操法大会について
 - ・審査委員会委員の派遣依頼について
 - ・第 15 回消防団幹部候補中央特別研修割当について

第 4 回 平成 27 年 9 月 25 日（金）クーポール会館

- 協議事項
- ・平成 27 年度静岡県消防大会及び消防職団員意見発表会

第 5 回 平成 27 年 11 月 26 日（木）ホテルアソシア静岡

- 議 題
- ・平成 28 年度会費及び賞じゅつ金負担割合について
- 協議事項
- ・消防大会における決議事項の要望活動について
 - ・第 36 回静岡県消防操法大会について
 - ・審査委員会委員の任命について

第 6 回 平成 28 年 3 月 17 日（木）グランディエールブケトーカイ

- 議 題
- ・第 36 回静岡県消防操法大会の開催年について
 - ・審査委員の選任について
 - ・分団指揮課程の毎年実施について
 - ・幹部研修会の見直しについて
 - ・第 26 回及び第 27 回全国消防操法大会の開催希望について
 - ・審査委員の活動費について

- ・評議員会の開催について
 - ・平成 28 年度事業計画について
 - ・平成 28 年度収支予算について
- 協議事項 ・役員視察の時期・視察先について

③ 正副会長会議

平成 27 年 5 月 12 日（火）静岡グランドホテル中島屋

平成 27 年 7 月 1 日（水）グランディエールブクトーカイ

平成 27 年 9 月 15 日（火）グランディエールブクトーカイ

平成 27 年 11 月 20 日（金）グランディエールブクトーカイ

平成 28 年 3 月 10 日（木）グランディエールブクトーカイ

(2) 日本消防協会関係

① 評議員会・全日本消防人共済会

平成 27 年 6 月 19 日（金）日本消防会館

平成 28 年 3 月 8 日（火）日本消防会館

② 消防団員確保対策等委員会

平成 28 年 3 月 7 日（月）日本消防会館

② 都道府県消防協会事務局長会議

平成 28 年 3 月 1 日（火）日本消防会館

③ 中部地区消防協会実務担当者研修会

平成 27 年 7 月 7 日（火）アイリス愛知（名古屋市）

(3) 中部 7 県関係

中部 7 県消防協会長及び消防主管課長会議

平成 27 年 11 月 9 日（月）～10 日（火）高山市役所

(4) 静岡県関係

① 静岡県消防学校運営協議会

② 静岡県防災会議

③ 静岡県山岳遭難防止対策協議会

④ 静岡県幼少年女性防火委員会

⑤ 静岡県交通安全対策協議会

⑥ しずおか男女共同参画推進会議

- ⑦ ふじのくに安心地域支え合い体制づくり県民会議
- ⑧ 静岡県コミュニティ推進協議会